

## 「北九州SDGs登録制度」申請書

北九州市長 様

所在地 北九州市八幡東区尾倉2-1-2

団体名 吉川工業株式会社

代表者 吉川 和良

「北九州SDGs登録制度」について、関係書類を添付の上、下記のとおり申請します。

## 団体概要

(ふりがな)	よしかわこうぎょうかぶしきがいしゃ	
団体名	吉川工業株式会社	
(ふりがな)	よしかわ かずよし	
代表者氏名	吉川 和良	
所在地	市内事業所	北九州市八幡東区 尾倉2-1-2
	主たる事業所	北九州市八幡東区尾倉2-1-2
事業概要	鉄鋼事業を中心にエレクトロニクス / エンジニアリング / 表面処理 / RFIDといった幅広い事業を展開するBtoB総合メーカー	
企業・NPO法人等の別	企業	
業種（企業のみ）	製造業	
従業員数（企業のみ）	301人以上	
ホームページの有無	有	
ホームページURL	<a href="https://www.ykc.co.jp/">https://www.ykc.co.jp/</a>	

























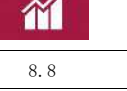


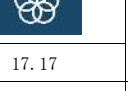

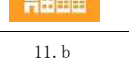


## 連絡先

担当部署	総務人事部 総務室
担当者	総務室長 江口 亮介
電話番号	093-671-8626
メールアドレス	<a href="mailto:yoshiweb@ykc.co.jp">yoshiweb@ykc.co.jp</a>

## 提出書類

SDGs達成に向けた取組状況(チェックシート)

企業名 吉川工業株式会社

No.	チェック項目	分類	関連する認定・表彰制度 取得していれば「具体的な取組内容」の記載は不要です	関連する主なゴール・ターゲット	具体的な取組内容	最も関連性のあるゴール・ターゲット	最も関連性のある「北九州市SDGs未来都市計画」の指標や取組		
1	温室効果ガスの排出を抑制するため、エネルギーの使用状況の把握や使用効率の改善、再生可能エネルギーの利用などに取り組んでいる。	環境 (CO2削減)		 7.2	 9.4	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クールビズの実施</li> <li>・電気スイッチ周辺やトイレ内に節電呼びかけポスターを掲示</li> <li>・コピー機周辺に節紙呼びかけポスターを掲示</li> <li>・使用するガソリンなどの燃料や、電気・ガス使用量を検針票等で把握・記録</li> </ul>	ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	環境(1)①
2	事業活動等から発生する廃棄物の管理及び処理を適切に行っている。 3R(リデュース、リユース、リサイクル)を実施するなど、循環型社会の構築に取り組んでいる。	環境 (廃棄物削減)		 9.4	 12.3、12.5	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・鉄スクラップを転炉原料とするリサイクル事業を展開</li> <li>・プラスチック製容器包装などの分別の徹底</li> <li>・紙、段ボール、空き缶・空き瓶・ペットボトルなどの分別の徹底</li> <li>・大気・水質・土壌・化学物質リスクマネジメントの実施</li> <li>・スライバー、散水車作業による粉じん抑制での大気保全</li> <li>・製鉄所内で発生した産業廃棄物の適切な処理と鉄成分リサイクルの実施</li> </ul>	ゴール	指標
				9.4	12.3、12.5	13.3		ゴール12	環境(2)②
3	事業に伴う調達(原材料、部品、資材、サービス、使用する設備や事務用品等)について、環境負荷や人権などに配慮している。	環境・社会 (サプライチェーン管理)		 10.2	 12.2	 13.3	<ul style="list-style-type: none"> <li>・トイレトペーパーに「北九州紙えこっパー」を使用</li> <li>・取引先として市内事業者を積極的に選定</li> <li>・障害者就労施設等へアウトソーシング</li> <li>・インドネシアへの電子基板・モジュール実装工場設立、雇用創出</li> <li>・責任ある鉱物調達に関する基本方針の策定・遵守</li> </ul>	ゴール	指標
				10.2	12.2	13.3		ゴール10	環境(1)②
4	商品やサービスの安全性を担保する体制を整備すると共に、品質の向上や新たな技術の開発等に取り組んでいる。	経済・社会 (技術向上)	大規模展示会等出店支援事業	 8.2	 9.5	 12.5		ゴール	指標
				8.2	9.5	12.5		ゴール9	具体的な取組
5	環境に配慮した商品やサービスの開発や、社会課題の解決につながる商品やサービスの提供に取り組んでいる。	環境・経済・社会 (商品開発)	北九州エコプレミアム選定制度	 7.2	 9.4	 13.3		ゴール	指標
				7.2	9.4	13.3		ゴール7	具体的な取組
6	長時間労働の防止、テレワーク等の多様な働き方の導入など、良好な労働環境の整備に取り組んでいる。	経済・社会 (労働環境整備)		 3.4	 5.5	 8.8	<ul style="list-style-type: none"> <li>・テレワークができる環境整備を支援(在宅勤務手当の導入、Wi-Fiルーターの付与等)</li> <li>・新卒等で労働基準法などの法令に関する教育を実施</li> <li>・職場環境改善を含む自主管理活動(VK活動)の推進</li> <li>・年間休日の取増的な日数増加(直近5年で4日増)</li> <li>・休暇が取得しやすい職場環境構築の推進(年間の年次有給休暇平均取得日数12日:2019年度実績)</li> <li>・VR危険体感訓練システム活用による全従業員の安全性向上</li> <li>・社内無災害表彰制度による安全な職場づくり</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	5.5	8.8		ゴール3	社会(3)①
7	年齢、性別、国籍、障害の有無等による不当な差別を防ぐ体制の整備等により、女性活躍など、多様な人材が活躍できる環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ジェンダー平等)		 5.5	 8.5、8.8	 10.2	<ul style="list-style-type: none"> <li>・女性社員受け入れのためのインフラ整備</li> <li>・外国人留学生向け奨学金制度「吉川育英会」の運営</li> <li>・目標管理制度による公正な評価</li> </ul>	ゴール	指標
				5.5	8.5、8.8	10.2		ゴール5	社会(1)②
8	セクシャルハラスメントやパワーハラスメント、マタニティハラスメントなど、あらゆるハラスメント行為を防止するための体制を整備するなど、良好な職場環境の構築に取り組んでいる。	社会 (ハラスメント防止)		 5.1、5.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なハラスメント防止教育の実施</li> <li>・セクシュアルハラスメントに関する罰則規定を制定</li> <li>・社内報によるハラスメント防止の周知・徹底</li> </ul>	ゴール	指標
				5.1、5.4	8.8			ターゲット	具体的な取組
9	疾病予防や早期発見、良好なメンタルヘルスの維持など、従業員の健康維持に取り組んでいる。	社会 (健康経営)		 3.4	 8.8		<ul style="list-style-type: none"> <li>・当社独自の健康増進活動「マルワイヘルズ運動」の推進</li> <li>・GLTD制度導入による保障の充実</li> <li>・産業医・保健師による面談の実施</li> <li>・受動喫煙の防止(社外喫煙所の設置)</li> <li>・全社年間安全衛生表彰制度による健康な職場づくり</li> </ul>	ゴール	指標
				3.4	8.8			ゴール3	社会(3)①
10	全ての従業員にスキルアップのための研修等の機会を提供すると共に、社会に役立つ情報の外部への発信やインターンシップの受入れなど、社内外にわたる人材の育成に取り組んでいる。	経済・社会 (人材育成)		 4.4	 8.2、8.6	 17.17	<ul style="list-style-type: none"> <li>・資格取得や通信教育受講の推進・費用の補助</li> <li>・階層別、職能別の社員教育、OJTの実施</li> <li>・インターンシップや職場見学の積極的な受け入れ</li> </ul>	ゴール	指標
				4.4	8.2、8.6	17.17		ターゲット	具体的な取組
11	反社会的勢力の排除、汚職や贈収賄・不正競争行為の防止など、法令を遵守する体制を整備している。	社会 (不正防止)		 16.1、16.3、16.5			<ul style="list-style-type: none"> <li>・定期的なコンプライアンス教育の実施</li> <li>・社内報によるコンプライアンス徹底の周知</li> <li>・反社会的勢力の排除講習を受講、内容を社内へ周知</li> <li>・交通事故撲滅に向けた地域社会と連携した交通安全活動の積極的な参画</li> </ul>	ゴール	指標
				16.1、16.3、16.5				ゴール16	経済(4)①
12	自社のSDGsの取組みをマネジメントする担当者や担当部署を設置し、CSV(※)などを適切に推進すると共に、災害時等の事業の継続や事業承継など持続可能な事業経営に取り組んでいる。	経済・社会 (持続可能性)		 11.b	 12.6	 13.1	<ul style="list-style-type: none"> <li>・社内報やHPを通して社員へのSDGs教育を実施</li> </ul>	ゴール	指標
				11.b	12.6	13.1		ターゲット	具体的な取組

※CSV(Creating Shared Value: 共通価値の創造)  
企業が社会課題に取り組み、社会に対して価値を創造することでビジネス(経済的な価値)を創出すること。

## SDGs 達成に向けた宣言書

宣言日 令和 4年 2月 1日

団体名 吉川工業株式会社

私たちは、SDGs の内容を理解し、SDGs の達成に向けた方針及び取組を以下のとおり宣言します。

## ◆ SDGs 達成に向けた取組方針等

当社は1920年に官営八幡製鉄所様のパートナーとして創業し、鉄鋼分野で培った技術開発力とお役立ちの精神をDNAとして、エンジニアリング分野、表面処理分野、エレクトロニクス分野、ICT分野において、新たなお客様へ、新たなサービスと付加価値をご提供することにチャレンジし続けてきました。今後も事業活動を通じて少子高齢化対策、生産性向上、人材育成などの来る社会の課題に取り組むとともに、豊かな発想とグループの総合力によって持続可能な社会の実現を目指してまいります。

## ◆ SDGs 達成に向けた重点的な取組

達成を目指す分野に「○」		SDGs 達成に向けた重点的な取組	指標 (KPI) ・ 目標値 ※目標値は、いずれかの目標年で設定してください。		最も関連性のある「北九州市SDGs 未来都市計画」の指標や取組 ※どちらか一方のみの記載で構いません。
経済	○	社員のSDGs 知識浸透に向けた取り組み	指標 (KPI)	SDGs 記事をHP・社内報に掲載	指標
社会			目標値		経済 (4) ①
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	6回/年	具体的な取組
経済		社員の地域清掃美化活動の継続と、イベント清掃ボランティアへの参加率向上に向けた取り組み	指標 (KPI)	地域社会への貢献	指標
社会			目標値		環境 (4) ①
環境	○		2030年 (その他の場合) ( )年	12回/年	具体的な取組
経済		地域医療貢献への取り組み	指標 (KPI)	社内で献血を実施	指標
社会	○		目標値		社会 (3) ①
環境			2030年 (その他の場合) ( )年	70名/年	具体的な取組

## 記載について

- 「SDGs 達成に向けた重点的な取組」は、3つまでご記入できます。
- 必ず全ての分野（経済・社会・環境）の達成を宣言してください。  
(1つの取組みで3つの分野を達成しても、複数の取組みで3つの分野を達成しても構いません)
- 指標 (KPI) は、原則として数値目標を記載してください。

## 地域課題への取組み

団 体 名 吉川工業株式会社

私たちは、地域課題の解決を通じてSDGsを達成するため、北九州市の取組みに参加しています（今後、参加します）。

取組名	具体的な取組内容
9 北九州マラソン事業 (ボランティア活動)	毎年北九州マラソンのボランティアに若手社員が中心となって参加している
8 地域コミュニティ活動への参加	「まつり起業祭八幡」の清掃ボランティアに参加したり、「八幡東田ウルトラ25時間駅伝大会」に参加している
11 ながら見守り宣言企業	ながら見守り活動を通して、安全・安心なまちづくりに貢献している
19 道路サポーター制度	当社周辺の道路清掃や景観美化活動を通じて、市民と行政の協働による美しいまちづくりに貢献している（令和4年4月より活動開始）

## 記載について

- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」の中から、現在取り組んでいるもの（今後取り組むもの）を少なくとも一つ選択し、具体的な取組内容を記載して下さい。
- ・これから取組みを始める場合は、選択した取り組みの担当部署に連絡をし、所定の手続きを済ませた上で本書を提出して下さい。
- ・参考「企業等が参画可能な取組一覧」以外で、貴団体が自主的に行っている取組みについても、併せて記載いただいても構いません。